

# 事 業 報 告

第 1 7 期

〔 自 平成 2 8 年 4 月 1 日 〕  
〔 至 平成 2 9 年 3 月 3 1 日 〕

仙 台 空 港 鉄 道 株 式 会 社

# 第17期 事業報告

## I 事業の概況

仙台空港アクセス線は平成19年3月18日に開業し、平成29年は開業10周年の記念すべき年を迎えました。この間、仙台空港をご利用されるみなさまをはじめとし、沿線に整備された名取臨空タウンにお住いのみなさまなど、10年間で2千7百万人を超えるお客さまにご利用いただきました。

今後も、これまで以上にみなさまに愛され、信頼される鉄道を目指して努力してまいります。

### 1 事業の経過及び成果

#### (1) 鉄道事業

鉄道事業では、安全・安定輸送の確保を最優先に、お客さまのより一層の満足度向上に向けた取り組みを展開し、収入の確保に努めました。

安全面では、鉄道輸送の最重要課題である「安全・安定輸送」を確保し、お客さまに安心してご利用いただくため、運転業務に従事する社員が確実に業務を遂行できるよう教育・訓練の充実を図りました。特に、東日本大震災を教訓とした実列車による仙台空港トンネル内からの避難・誘導訓練のほか、他の鉄道会社で実施された訓練への参加や消防機関による救急救命講習を開催しました。

また、運転事故等の未然防止、再発防止に向けた取り組みとして、「安全推進委員会」での重点的な検討及び安全に関する業務監査による問題点の洗い出し、多客輸送期における経営トップによる安全総点検を実施しました。

さらに、駅ホーム上の安全対策として、他会社で発生した事故を踏まえ、視覚障害のあるお客さまに対する駅員等による声かけ・誘導案内を強化し、ホームからの転落事故防止に取り組みました。

ハード面では、平成26年から本格的に進めてきた仙台空港線の列車無線デジタル化工事が車両設備、地上設備とも完了し、7月より使用を開始しました。

サービス面では、社員一人ひとりの気づきやお客さまからいただくご意見、ご要望を「お客さまメモ」として活用し、社内で改善策を検討、実施することにより、お客さまの満足度向上に努めました。また、JR仙台支社の現業機関との意見交換会等を通して、社員のサービスレベルの向上に取り組みま

した。

輸送面では、平成 29 年 3 月にダイヤ改正を実施しました。今回のダイヤ改正では、開業以来、初めて 3 往復の列車を増発して一層の利便性向上を図りました。

また、多客輸送期間や沿線のイベント開催時には車両の増結を実施し、適切な輸送力を確保したほか、多客輸送期や輸送乱れのおそれがある場合には、輸送対策本部を設置し、全社を挙げて対応しました。

これらの取り組みにより、仙台空港線の平成 28 年度の一個列車平均遅延時分は 0.4 分と順調な運行を確保することができました。

利用促進面では、「イオンシネマ名取」と連携した「列車に乗って映画を見ようキャンペーン」や株式会社トミーテックと全国の鉄道事業者が開催する「全国“鉄道むすめ”巡り」への参加、「ジョジョの奇妙な冒険」コラボイベントの実施等により利用促進に努めました。また、「鉄道フェスティバル in 東北」、鉄道フェスティバル「みんてつ館」のイベントに引き続き参加しました。

## (2) その他事業の展開

鉄道事業以外では、仙台空港線沿線未利用施設の活用として、旧施設管理所社屋の学習塾への貸し出しや、駅・車内における広告事業及び駅構内事業のほか、鉄道グッズについては、既存のグッズに加えて「鉄道むすめ」“杜みなせ”関連グッズの新たな開発・販売、「ジョジョの奇妙な冒険」コラボイベントに合わせた記念乗車券の販売等の営業活動を展開しました。

また、高校生のインターンシップや小学生等の駅施設見学など社会学習の受入れにより、地域社会との連携を図り地域のみなさまに愛される鉄道づくりに取り組みました。

## (3) まとめ

このような取り組みの結果、当期一年間の営業実績は、ご利用人員約 3 4 4 万 7 千人、一日平均 9, 4 4 4 人となり、開業以来最も多くのお客さまにご利用いただきました。

また、当期の営業収益は、9 3 3, 9 5 9 千円、営業損失は 1 4 7, 8 8 8 千円、経常損失 1 4 5, 4 2 8 千円で、当期純損失は 1 5 0, 5 4 1 千円となりました。

## 2 今後の見通しと対処すべき課題

仙台空港アクセス線は開業して十年を迎え、民営化による仙台空港の活性化や仙台空港線をご利用されるお客さまの増加など、弊社の経営にとっては明るい兆しがあるものの、財務状況は依然として厳しい状況にあります。さらに、今後の国内外の社会、経済情勢等の推移によっては、仙台空港アクセス線をご利用されるお客さまの動向が、大きく影響されることも想定されます。

弊社として、仙台空港アクセス線の鉄道ネットワークの充実を図るため、平成 29 年 3 月ダイヤ改正後のご利用状況を踏まえ、相互直通運転を行なっている J R 東日本をはじめとし、仙台国際空港株式会社等との連携を強化し、引き続きお客さまのご利用拡大に向けた輸送改善、サービスの向上に取り組んでいきます。

また、鉄道輸送の原点である安全・安定輸送を確保し、会社発足以来の運転無事故を継続するため、将来に渡って弊社を支える社員の人材育成を推進していきます。

各関係機関のみなさまにおかれましては、弊社の経営につきまして、何とぞ一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 3 設備投資の状況

当期中に実施した主な設備投資額は以下のとおりであります。

無線機デジタル化の使用開始のための設備工事（消費税除く）	13,500 千円
駅待合室等の停車場設備の拡充（消費税除く）	2,873 千円
自動券売機利用時の効率性向上のための改修（消費税除く）	3,500 千円
2016 年 Suica 施策対応に係る自動改札機の改修等（消費税除く）	19,496 千円
パソコン等事務機の老朽化による取替（消費税除く）	1,260 千円

### 4 営業成績及び財産の状況推移

(単位：千円)

区 分	平成 25 年度 (第 14 期)	平成 26 年度 (第 15 期)	平成 27 年度 (第 16 期)	平成 28 年度 (第 17 期) (当 期)
営 業 収 益	870,203	903,314	902,811	933,959
経 常 損 益	△266,928	△210,227	△178,177	△145,428
当 期 純 損 益	△210,693	△209,488	△190,639	△150,541
1 株 当 たり 当 期 純 損 失 (円)	△1,477.93	△1,469.47	△1,337.07	△1,055.98
総 資 産	8,790,920	8,223,320	8,193,054	7,764,533

## II 会社の概況 (平成 29 年 3 月 31 日現在)

### 1 主要な事業内容

鉄道事業法による第一種鉄道事業及びこれに付帯関連する事業

### 2 主要な営業所

本 社 名取市杜せきのした 5 丁目 34 番地

### 3 株式の状況

- (1) 発行可能株式総数 150,780株  
(2) 発行済株式の総数(普通株式) 142,560株(自己株式20株を除く)  
(3) 株主数 111名(自社除く)

#### (4) 大株主

株主名	持株数(株)	議決権比率(%)
宮城県	75,380	52.87
仙台市	22,800	15.99
名取市	8,620	6.05
東日本旅客鉄道株式会社	7,180	5.04
公益財団法人宮城県市町村振興協会	6,000	4.21
岩沼市	4,300	3.02
東北電力株式会社	3,000	2.10
仙台国際空港株式会社	2,400	1.68
株式会社七十七銀行	2,000	1.40
山形県	1,000	0.70

### 4 使用人の状況

使用人数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
50名	1名	38.5歳	6.76年

上記のうち33名は社員及び嘱託社員であり、17名については東日本旅客鉄道株式会社からの出向社員であります。

## 5 借入金

借入先	借入金残高	借入先が所有する当社の株式	
		持株数	議決権比率
宮城県	千円 7,559,000	株 75,380	% 52.87
合計	7,559,000	75,380	52.87

## 6 取締役及び監査役

(1) 取締役及び監査役の氏名等 (平成 29 年 3 月 31 日現在)

会社の地位	氏名	主な職業または担当
代表取締役社長	渋谷 浩	
※代表取締役専務	安住 順一	
専務取締役	松本 隆	
※取締役	山田 義輝	宮城県副知事
取締役	稲葉 信義	仙台市副市長
取締役	菊地 啓夫	岩沼市長
取締役	氏家 照彦	株式会社七十七銀行代表取締役頭取
※取締役	大森 聡	東北電力株式会社執行役員宮城支店長
常勤監査役	千葉 宇京	宮城県図書館館長
監査役	鈴木 隆	株式会社仙台銀行代表取締役頭取
監査役	間庭 洋	前仙台商工会議所専務理事
※監査役	林 健一	仙台ターミナルビル株式会社常務取締役ホテル事業本部長

注1 ※印は、平成 28 年 6 月 24 日開催の第 16 回定時株主総会において、新たに選任された取締役及び監査役であります。

2 監査役 4 名は、会社法第 335 条第 3 項に定める社外監査役であります。

(2) 取締役及び監査役の報酬等の額

区 分	支給人員	報酬等の額
取 締 役	3名	18,189千円
監 査 役 (うち社外監査役)	1名 (1名)	1,200千円 (1,200千円)
合 計	4名	19,389千円

7 会計監査人の名称

公認会計士 安齋勇雄事務所

公認会計士 安 齋 勇 雄